

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【公開番号】特開 2018-149933 (P2018-149933A)
 【公開日】平成 30 年 9 月 27 日 (2018.9.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-037
 【出願番号】特願 2017-48073 (P2017-48073)
 【国際特許分類】

B 6 0 K 26/04 (2006.01)

B 6 0 K 31/00 (2006.01)

B 6 0 W 30/14 (2006.01)

【F I】

B 6 0 K 26/04

B 6 0 K 31/00 Z

B 6 0 W 30/14

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 12 日 (2019.4.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車速制御のためのペダルの操作量が車速に関連しない第 1 モードと、前記操作量が前記車速に関連する第 2 モードとの間で車両の運転モードを切り替える際に運転者を支援する支援装置に設けられる制御装置であって、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替の前記運転者による意思表示を認識する手段と、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替開始に応じて、駆動力を発生して前記ペダルを位置決めするアクチュエータを制御することにより前記ペダルをデフォルト位置で保持する保持部と、

前記ペダルが前記デフォルト位置にある状態で、前記ペダルへの前記運転者の足載せを検知する検知器により前記ペダルへの足載せが検出されると、前記アクチュエータを制御して前記ペダルを前記車速に対応する位置に移動させるペダル制御部と、

前記車速に対応する位置で踏まれている状態の前記ペダルを前記アクチュエータの駆動力から解放する解放部と

を具備する制御装置。

【請求項 2】

前記解放部は、前記運転者が追従可能な値に設定されている時定数で前記ペダルを前記アクチュエータの駆動力から解放する、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 3】

前記デフォルト位置は、前記第 2 モードにおいて前記ペダルが踏まれていない状態の位置である、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 4】

前記デフォルト位置は、前記車両が走行中の道路に設定されている法定速度から計算されるアクセル開度に対応する踏み込み位置である、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記検知器は、前記ペダルへの荷重を検知するセンサである、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 6】

前記検知器は、前記ペダルを含むエリアを撮影して得た映像データを解析して前記ペダルへの足載せを検知する画像センサである、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 7】

前記ペダル制御部は、前記アクチュエータの制御に際して、前記ペダルがアクセルペダルまたはブレーキペダルのいずれであるかを前記運転者に通知する、請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 8】

コンピュータを、請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の制御装置として機能させるためのプログラム。

【請求項 9】

車速制御のためのペダルの操作量が車速に関連しない第 1 モードと、前記操作量が前記車速に関連する第 2 モードとの間で車両の運転モードを切り替える際に運転者を支援する支援装置であって、

駆動力を発生して前記ペダルを位置決めするアクチュエータと、

前記ペダルへの前記運転者の足載せを検知する検知器と、

前記アクチュエータおよび検知器との間で信号の送受信が可能な制御部と

を具備し、

前記制御部は、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替の前記運転者による意思表示を認識する手段と、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替開始に応じて、前記アクチュエータを制御することにより前記ペダルをデフォルト位置で保持する保持部と、

前記ペダルが前記デフォルト位置にある状態で、前記検知器により前記ペダルへの足載せが検出されると、前記アクチュエータを制御して前記ペダルを前記車速に対応する位置に移動させるペダル制御部と、

前記車速に対応する位置で踏まれている状態の前記ペダルを前記アクチュエータの駆動力から解放する解放部と

を具備する支援装置。

【請求項 10】

車速制御のためのペダルの操作量が車速に関連しない第 1 モードと、前記操作量が前記車速に関連する第 2 モードとの間で車両の運転モードを切り替える際に運転者をコンピュータにより支援する支援方法であって、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替の前記運転者による意思表示を前記コンピュータが認識する過程と、

前記第 1 モードから前記第 2 モードへの切替開始に応じて、駆動力を発生して前記ペダルを位置決めするアクチュエータを前記コンピュータが制御することにより前記ペダルをデフォルト位置で保持する過程と、

前記ペダルが前記デフォルト位置にある状態で、前記ペダルへの前記運転者の足載せを検知する検知器により前記ペダルへの足載せが検出されると、前記コンピュータが前記アクチュエータを制御して、前記ペダルを前記車速に対応する位置に移動させる過程と、

前記車速に対応する位置で踏まれている状態の前記ペダルを前記コンピュータが前記アクチュエータの駆動力から解放する過程と

を具備する、支援方法。